



社協だより

No. 93
2021.5

一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市

あたたかい
ことばがつなぐ
こころのわ



春の訪れとともに、真新しいランドセルを背に笑顔で登校する子ども達を見かけます。そんな子ども達の登下校を、「おはよう」の挨拶と温かいまなざしで、励まし見守る活動が市内の各地域で取り組まれています。

5月5日から「児童福祉週間」がスタートしました。「子どもは社会の宝」すべての子どもが健やかに育つこと、家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていきけるような環境・社会を作っていくことが重要とされています。

「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」、多くの市民の皆さんや企業等の参加がまちづくりの大きな力になっています。

「児童福祉週間」 5月5日～5月11日 標語:あたたかい ことばがつなぐ こころのわ



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。



令和3年度

南城市社会福祉協議会事業計画（概要）

地域住民が福祉活動に取り組む仕組みをつくる

・ボランティアセンターの運営

ボランティア活動をしたい人とボランティアを必要とする人や団体、施設とのコーディネートを行っています。また、市民の皆さまに安心してボランティア活動を行っていただけるように、ボランティア活動に関する相談や情報提供、講座の開催などを行っています。

・ボランティア養成講座

・ボランティア活動推進校指定事業

・福祉教育の推進

「ともに支え、ともに生きる共生のまちづくり」の担い手である児童生徒を対象に、様々な福祉体験学習を通して福祉（共生のまち）について感じ、考えてもらう環境づくりを市内小中学校等と連携し取り組みます。

・地域福祉活動実践報告会

・フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業

誰もが住み良いまちづくりに向けた自治会活動や住民主体の福祉活動などの取り組みを応援します。

・南城市社会福祉関係機関・団体連絡会

市内福祉関係施設、福祉団体等が連携・協働し、それぞれの専門性を活かし地域福祉の推進に取り組みます。

・赤い羽根共同募金運動

支える人がいて、支えられる人がいる。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根共同募金運動、地域の皆さんの温かい思いを地域の福祉推進につなげます。

・歳末たすけあい運動

・社協会員加入の促進

・第5回南城市社会福祉大会の開催

社会福祉の発展に功績のあった個人、事業者などを表彰し大会を通して「ともに支え、ともに生きる共生のまちづくり」を目指し、地域福祉活動の普及・推進を図ります。

必要な人に、必要な支援が届く仕組みをつくる

・「ふくふく相談所」無料法律相談

・障がい者相談支援事業

・こころとからだの健康相談

「一人ひとりを大切に
ともに支え、ともに生きる
共生のまち南城市」を
めざして・・・



保育園児によるちびっ子見守り隊



福祉体験学習（アイマスク体験）



「ともに支え、ともに生きる」
地域みんながサポーター



第4回 南城市社会福祉大会

・ **コミュニティーソーシャルワーク事業**

福祉に関する困りごとや気になることがありましたらお気軽にご相談ください。4地域に福祉コーディネーターを配置し様々な相談、課題の解決に向けて、地域でのネットワークを構築するなど、新たな仕組みづくりに取り組みます。

・ **南城市民生委員児童委員連絡協議会との連携**

地域の身近な相談窓口として活動する民生委員・児童委員と連携し、地域福祉の推進に取り組みます。

・ **声の広報配布事業**

視覚障がい者など活字による読書が困難な人向けに、「音訳サークルアイアイなんじょう」の協力により、社協だよりや市広報誌などを音訳し配布します。

・ **つながるフードドライブ**



健康づくり・生きがいつくり・居場所づくり
笑顔満開！各地域でミニデイサービス

安心・安全な生活環境を整える仕組みをつくる

・ **地域ふれあいミニデイサービス事業**

・ **地域支え合い支援事業**

一人暮らし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう地域住民、各種関係団体等と連携し見守りネットワーク体制の構築に取り組みます。

・ **生活支援体制整備事業**

・ **「子どもの居場所」の運営**

・ **南城市ファミリーサポートセンター事業**

安心とゆとりをもって子育てができるように育児の援助を行う人（サポート会員）と育児を手助けして欲しい人（依頼会員）を結び付け、子育ての相互援助活動を応援する会員組織です。

・ **南城市地域活動支援センター「野の花」**

・ **日常生活自立支援事業**



障がい者の相談支援・居場所支援
地域活動支援センター「野の花」

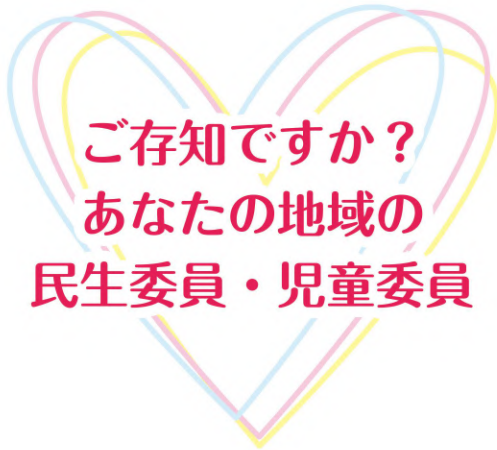
令和3年度 資金収支予算（概要）

(単位：千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減
会費収入	5,435	5,435	0
寄付金収入	3,652	3,652	0
経常経費補助金収入	105,187	104,584	603
受託金収入	103,061	103,091	-30
事業収入	1,168	1,270	-102
介護保険事業収入	42,085	79,637	-37,552
障害福祉サービス等事業収入	45,837	39,586	6,251
受取利息配当金収入	58	89	-31
その他の収入	200	4,088	-3,888
基金積立資産取崩収入	10,000	10,500	-500
積立資産取崩収入	0	1,083	-1,083
拠点区分間繰入金収入	20	30	-10
サービス区分間繰入金収入	27,873	10,982	16,891
その他の活動による収入	0	16,301	-16,301
前期末支払資金残高	20,393	9,706	10,687
合 計	364,969	390,034	-25,065

(単位：千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減
人件費支出	252,143	299,185	-47,042
事業費支出	42,807	48,500	-5,693
事務費支出	12,943	13,759	-816
分担金支出	3	3	0
助成金支出	3,240	3,263	-23
負担金支出	282	335	-53
その他の支出	0	882	-882
固定資産取得支出	15,290	1,709	13,581
ファイナンスリース債務の返済支出	1,249	1,249	0
基金積立資産支出	33	53	-20
積立資産支出	9	13	-4
拠点区分間繰入金支出	20	30	-10
サービス区分間繰入金支出	27,873	10,982	16,891
その他の活動による支出	6,701	6,748	-47
予備費支出	2,376	3,323	-947
合 計	364,969	390,034	-25,065



～5月12日は、民生委員・児童委員の日～

必要な人に、必要な支援が届くようおつながします。

民生委員・児童委員は、安心して暮らしやすい地域社会をつくるために活動している、地域住民の身近な相談相手です。今日、子どもの貧困をはじめ経済的困窮、虐待、孤立といった社会問題が顕在化し、地域住民の抱える課題も広範多岐にわたる中、地域住民の立場から福祉行政や専門機関との橋渡しを担う民生委員・児童委員の役割は、一層重要性を増しています。南城市の民生委員・児童委員は、5月1日現在定数95名(主任児童委員含む)に対し、74名が配置されています。

主任児童委員は、他の民生委員・児童委員と協力し子どもや子育てに関することなど、児童福祉に関する支援を専門的に担当します。

Sashiki
佐敷地区



わたなべ ただし
渡辺 正
津波古 1～3 班担当



おおた つよし
大田 健
津波古 4～6 班担当



やましろ すみ
山城 須美
津波古 7～8 班担当



しろま まさあき
城間 正明
津波古 9～12 班担当



たかえ す くみ こ
高江洲 久美子
津波古 10・11 班担当



みねい あきら
嶺井 朗
新里 1・5・7・8 班担当



さくま みろ
佐久真 實
新里 2・3・6 班担当



ひらた なおこ
平田 直子
手登根担当



たまよせ けんじ
玉寄 兼二
仲伊保担当



にしむら きみこ
西村 キミ工
富崎担当



いけはら こういち
池原 仰一
新開 1～5 班担当



はなき みいこ
花木 美子
新開 6～10 班担当



やましろ きょうこ
山城 京子
県営新開団地担当



ひが かずひろ
比嘉 一廣
つきしろ 1～6 班担当



うえはら じゅんこ
上原 順子
つきしろ 7～12 班担当



よなみね あきら
与那嶺 明
主任児童委員



せそこ たかえ
瀬底 孝枝
主任児童委員



Chinen
知念地区



なかざと ひでこ
仲里 秀子
志喜屋担当



たむら やすこ
田村 安子
志喜屋担当



あらかし はつこ
新崎 初子
山里担当



やが つととし
屋我 嗣俊
知名担当



おやかわ そのこ
親川 園子
知名担当



ほかま しんいち
外間 慎一
海野担当



よしみね みちこ
吉嶺 美智子
久原担当



にしめ ただし
西銘 忠
久高担当



かのもと とも子
兼本 とも子
主任児童委員

Tamagusuku
玉城地区



みやひら ただし
宮平 忠
親慶原担当



まちだ さとみ
町田 里美
親慶原団地担当



ひが いそこ
比嘉 磯子
垣花担当



やまかわ いくこ
山川 郁子
仲村渠担当



ぐしけん
具志堅 エミ子
百名担当



まえかわ きよし
前川 清
新原担当



いなふく まさよ
稲福 昌代
玉城担当



いのうえ まさる
井上 勝
中山担当



なかむら りえこ
中村 理恵子
奥武担当



おおた ひとみ
大田 ひとみ
堀川担当



あらかき まさお
新垣 政雄
富里担当



みない すえこ
嶺井 末子
富山担当



ひが かつこ
比嘉 克子
屋嘉部担当



とうやま みつえ
富山 光枝
糸数担当



ながひめ さち子
長嶺 サチ子
船越担当



なかそね じゅんこ
仲宗根 順子
船越担当



いらみな はるみ
伊良皆 春美
愛地担当



おおしろ しげかず
大城 繁和
前川担当



はちまん みえこ
八幡 美枝子
前川担当



さくらい まさとし
櫻井 晶敏
主任児童委員



うえはら のりこ
上原 則子
主任児童委員



あらかき はじめ
新垣 一
西原担当



ちねん よしひと
知念 義仁
南風原担当



たまな は えつこ
玉那覇 悦子
平良担当



しろま ようこ
城間 陽子
嶺井担当



ひが みえこ
比嘉 美枝子
嶺井団地担当



うえはら かずひろ
上原 一宏
古堅担当



きんじょう としみつ
金城 俊満
福原担当



ひが のぶこ
比嘉 信子
島袋担当



しろま きみこ
城間 喜美子
当間担当



みやぎ きょうこ
宮城 京子
仲程担当



すけらん みきえ
瑞慶覧 美喜枝
銭又担当



ちねん せつこ
知念 節子
高宮城担当



なかほど きよかず
仲程 清和
グリーンタウンA担当



ひが れいこ
比嘉 麗子
グリーンタウンB担当



しんごと かずこ
新里 和子
グリーンタウンC担当



なかむら さかえ
中村 栄
稲嶺A担当



かねこ あきひこ
金子 昭彦
目取真担当



おおしろ まさはる
大城 政春
湧稲国担当



あつた しょうせい
熱田 昌成
大城A担当



しろま りえこ
城間 理恵子
大城B担当



たましろ つねお
玉城 恒夫
稲福担当



たましろ はつこ
玉城 初子
真境名担当



かじはら はるよ
梶原 治代
大里団地担当



とうめ よしのり
當銘 由則
第2団地担当



おなが みさこ
翁長 美佐子
ニュータウン担当



すけらん まさこ
瑞慶覧 雅子
主任児童委員



みやぎ みちこ
宮城 道子
主任児童委員

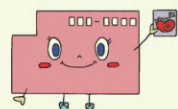
ボランティアセンター情報



「使用済み切手」回収へのご協力に感謝♥

私たち南城市社協ボランティアセンターでは、「使用済み切手」の回収を行っています♪市内の保育園や小学校、企業や福祉施設等に協力してもらい回収箱を設置させて頂いており、また、個人や仲間内で集めた切手を持参・送付して頂きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

★使用済み切手は随時受付けております。



回収された使用済み切手は、換金し「BOOK サンタ活動」として市内のひとり親世帯や子育て世帯

の子ども達にクリスマスプレゼントの絵本を届ける活動に役立てています。

南城市社協ボラセン
応援隊キーリーちゃん©



この箱が目印です♥



ちょこっとボランティア(ちょボラ)は誰でも気軽にできる活動でありSDGsで言う目標3と17になります。



旧盆お掃除ボランティア募集

南城市社会福祉協議会では、近くに身内のいない独居高齢者世帯や障がい者世帯を対象に旧盆お掃除ボランティアを実施します。個人、団体でも構いません。「ボランティア活動をしてみたい!」「その日は活動できそう!」という方がいましたら南城市社会福祉協議会までご連絡下さい。あなたの“熱意”と“時間”を地域の高齢者や障がい者のために、そして気持ちいい汗を一緒に流してみませんか?



期 日：7月31日(土)・8月1日(日) / 7日(土)・8日(日) / 14日(土)・【予定】※活動日は変更あり

場 所：南城市内

内 容：屋敷内の草刈り、樹木の枝伐採や草むしりの他、お話相手のボランティア活動もあります。

南城市ボランティアセンター
(南城市社会福祉協議会)まで
連絡先: ☎ 9 1 7 - 5 6 9 2 (比嘉・宮城)

ちびっ子見守り隊 ~おひさま保育園~

3月24日(水)おひさま保育園ちびっ子見守り隊が、コロナ禍で訪問が出来ずにいた大城さん宅を久しぶりに訪問しました♪



最後にみんなでハイチーズ♪

園児の顔が見えると、「みんなが来てくれて嬉しいさあ〜!」と大城さんが言うと、園児から「これからも元気でいてね!」とお花のプレゼントがありました(^^)次回の訪問時には、進級して一回り大きくなった子ども達のかわいい笑顔をお届けするのが楽しみです!!



笑顔でプレゼントを受け取る大城さん

「高齢者疑似体験・車いす体験」 ～大里北小学校～



階段の昇り降りがいつもと違う!

3月19日(金)大里北小学校4年生が「高齢者疑似体験・車いす体験」を実施しました。講師にしらゆりの園おおざとの職員である仲村渠紀希さんなかんだかり のりきをお招きしました。生徒たちに加齢による体の衰えを疑似体験してもらい、福祉用具である車いすの操作方法などを実際に学びました。

講師の仲村渠さんは「この体験が少しでも子ども達の行動につながると嬉しいです!」とお話していました(^^)大切な人への思いやりの心を養い、普段の生活から行動を起こすきっかけ作りがこの福祉教育で学べたと思います♪



車いすの操作方法をレクチャー♪

ともに生きる共生のまち

なんサポ

私たちが住む「ハートのまち」には、様々な活動を通して「共生のまちづくり」を応援する多くのサポーターがいます。「なんサポ」ではそんな「なんじょう市のサポーター」を紹介します。



よしひと 知念義仁さん

南風原区の民生委員・児童委員として活動する知念義仁さん、同区の新里嘉さんと共に地域の子どもの朝の登校を見守る活動を続けています。

「おはよう」「朝ご飯は食べたかー」7時20分、区内バス停に子どもたちが集まってきます。今年は新1年生が5名加わり、更に賑やかになりました。同区から学校までの道は、朝の通勤車輦が多く、通学路も狭くなっているため子ども達のみでの登校が心配です。学校までの約1キロの距離を、前方後方に分かれ、声かけを行いながら集団での登校を見守っています。



活動を始めたきっかけは

民生委員児童委員に就任した時に、それまで毎朝ウォーキングをしていたということもあって、PTAが実施している集団登校で子ども達と一緒に学校まで歩いてみたらと声掛けがありました。地域の子どもの達を知る機会にもなるかと思い、新里嘉さんにも声掛けし活動がスタートしました。



なんじょう市が「どんなまち」になってほしいですか?

今は、地域のどこに誰が住んでいるか分からないことも多い中で、子ども達を通して、親世代が繋がり、地域も一緒になって子育て(見守り声掛け)に参加することで地域全体が繋がると思う。子ども達が大人になって地域との繋がりを大切に、お互い助け合えるまちになって欲しいです。



活動を通して感じたことは

なかなか言うことを聞かず“わじわじー”することもあるけど、子ども達と関わることで元気(パワー)を貰っています。中学・高校、社会人になった子ども達から「知念さん」と声を掛けられることも、地域の子どもの達が見るとともに大きく成長した姿を見ると嬉しい気持ちになるね。



みんな遅いなー



列を乱さないよう声をかけながら…

近くには
どんな居場所が
あるかなあ

なんじょう 子どもの居場所

市内には4カ所の
居場所があるよ。

- ♥ほっとハウス
- ・ひまわり
- ・がじゅまる
- ♥ビッグママ
- ♥みんなの家



子どもの居場所、子ども達が安心して、楽しく過ごせる場所です。

今回は

Big mama house

「ビッグママハウス(大里)」

《運営方針》

当事業所は、長期的に子どもにかかわり、社会性を身につけ成長することを目指しています。原則、利用は年度更新です。



♪こんなことやってるよ!!

- ・学習
- ・遊び(交流)
- ・調理、食事
- ・畑体験などの屋外活動

★開催日(火・木・土曜日)
火・木曜 16:00 ~ 19:30
土曜 10:00 ~ 14:00

<長期休暇期間>(夏休みなど)
火・木・土曜 10:00~14:00

住所:大里字仲間 194 番地(当間区)
☎ : 098-955-7032

ほっとハウス

子どもの居場所は遊び、学習支援、食事支援をとおして
楽しく安心して過ごすことができる場所です。

「ひまわり(佐敷)」 「がじゅまる(玉城)」



♪こんなことやってるよ!!

- ・学習
- ・遊び(交流)
- ・食事
- ・イベント(年数回)



ほっとハウス「がじゅまる」

開催日:月、水、金 16:00~19:00
場 所:当山集落センター(玉城字当山)

ほっとハウス「ひまわり」

開催日:月、火、木、金 16:30~18:00
場 所:ひまわり児童館(佐敷字新開)

連絡先

南城市社会福祉協議会
☎ 917-5692

寄贈品ありがとうございます

寄贈者

- ・キャンベルさん
- ・佐久間さん
- ・仲田さん
- ・玉城さん
- ・楽ワーク作業所
- ・知念さん

令和3年度 南城市地域支援事業

ちゃーがんじゅう

介護予防教室

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、様々なイベントの中止や外出自粛等が続いています。そのため、人とお話をする機会が減ったり、運動不足になったり、健康面への影響が心配されています。

南城市では今年度も、市民の健康づくりを応援する。ちゃーがんじゅう「介護予防教室」を開催します。サークルや模合仲間(5名以上)などいつまでも若々しくいたいという皆様、お友達同士で受講してみませんか。

あなたの今後の健康生活に役立つ情報が満載です。



講座一覧表

※11項目の中から、興味のある講座を選んでお申込み下さい。
※おおむね65歳以上が参加するグループ(5名以上)が対象となります。



【尿失禁予防】



【口腔ケア】



【介護予防(リラリズム)】



【体力測定】

	種類	教室内容	講師(敬称略)
1	運動	日常生活動作を楽にするトレーニング法	仲宗根 直幸
2	運動	高血圧の正しい知識と運動	伊波 大
3	栄養	低栄養について	沖縄メディカル病院 栄養士
4	認知症予防	回想法:1950年代の沖縄	山原 麗華
5		回想法:昭和映画の漫談とアコーディオン	
6		音楽療法:三線とアコーディオン	
7	口腔ケア	歯科衛生士による口腔ケアについて	歯科衛生士協会
8	介護保険	介護保険について	市内事業所 ケアマネージャー
9	体力測定	体力測定をしてデータ抽出	運動指導士
10	尿失禁及び感染予防	頻尿・尿失禁等の正しい知識と対処法及び感染予防対策	大湾 知子
11	介護予防	講話&歌とリズム運動	沖縄リラリズム 安里 仁・亜紀子

◆ 問合せ先 ◆ 南城市社会福祉協議会 ☎098-917-5692(幸地・大城)

令和2年度 アクティブ85運動教室 全日程修了しました!

アクティブ85運動教室は、健康運動指導士の下、利用者個々の状態にあった運動プログラムを作成し、全15回の日程で運動教室が行われ令和2年度は、3名の利用者さんへ修了証をお渡しすることができました。



運動を通して、徐々に利用者さんの表情が明るくなったり、明らかに歩くスピードが速くなっていたりと、様々な変化にスタッフ一同感激しました。利用者

者からは「運動はきついけど続けてみるよ〜」「ここに来て色々な方と繋がれて良かった」という声を頂き、ご家族からも「元気になったおばあちゃんを見て孫がびっくりしています」とのお話もありました。



これからも、利用者さんの社会参加に繋がるお手伝いができればと思います! 皆さん、約3か月間本当にお疲れ様でした!



ひろ子が行く!

ふれあいミニデイ訪問記

こんにちは花城です！今回は、新年度スタートにあたり、南城市内 66 カ所で実施されている「地域ふれあいミニデイサービス事業」の目的や期待される効果について一緒に確認していきましょう！

●「地域ふれあいミニデイサービス」の目的及び実施状況

地域の公民館など住み慣れた地域で高齢者が集い、みんなで楽しくユンタク(おしゃべり)や体操・ゲームに運動などを、自治会長や民生委員・児童委員と地域のボランティアさんの協力のもと展開しており、高齢者の社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を目的としています。

南城市内で実施されているミニデイサービス事業の実施回数は地域によってさまざま、活動内容についてもバラエティに富んだ内容で事業が展開されています。



活動風景

●ミニデイサービスにはこのような効果が期待されます！

- ・孤立や孤食の防止
- ・交流をとおして仲間づくり
- ・参加者同士による見守り、支え合いの促進
- ・認知症などの介護予防
- ・悩みなどを相談できることでストレスや不安の解消ができる
- ・情報交換があることで地域の課題発見につながる

社会福祉協議会は、看護師、指導員の派遣、地域福祉コーディネーターの巡回など、参加者の健康管理や活動内容の充実、地域の課題に向き合い地域のみなさんと一緒になって課題解決に取り組んでいきます。



平川



志喜屋



志喜屋



小谷



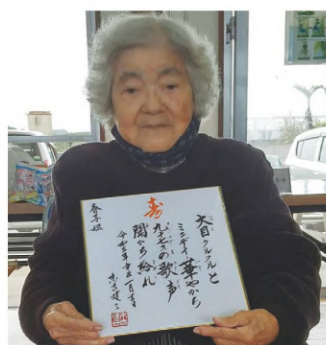
小谷

ミニスポレク大会で
ちゃーがんじゅう賞を
授与された元気な
九十代の皆さん

～地域でのホッと記事～ 大里字福原(寿)カジマヤー 祝い



末吉健三さんより贈呈



カジマヤーを迎えた
呉屋春子さん



毎週金曜日に実施している福原区ミニデイサービスにおいて、利用者の呉屋春子さんのカジマヤー祝いが行われました。末吉健三さんよりサプライズで長寿の願いを込めた琉歌が送られました。

健康運動指導士
あっこがお届け!

①よく知らない介護保険制度 ～活動的な85歳を目指して～

5分でわかる 健康講座

こんにちは!
今年度からコーナーを担当します、健康運動指導士の大城亜紀子と申します。皆さんが元気に楽しく過ごせるよう、5分で理解できる内容でお届けしてまいりますどうぞよろしくお願いいたします!



突然ですが**40歳以上の皆さん**、ご自分が「**介護保険料**」をいくら払っているかご存じでしょうか? 今これを読んで「介護保険料って何ぞや」と思った方もいるのでは...、そもそも「**介護保険制度**」というのは、介護が必要になったときのためにお金をいれておく「**お財布**」のようなものです。介護が必要になった時には、このお財布のお金を使って、自宅にヘルパーさんをお呼びしたり、デイサービスに行ったり1日活動したり、老人ホームへの入居など、介護認定によって様々なサービスが受けられるということです。



介護が必要になっても
困らないように、
みんなで助け合う仕組み
なんですね~。

40歳になると介護保険に加入が義務付けられ、保険料を支払うこととなりますが、

- 65歳以上 (第1号被保険者)**
住んでいる市町村に支払い年金から天引き
- 40~64歳 (第2号被保険者)**
加入している健康保険料と一緒に支払い

※保険料の算定方法は少し複雑なため、割愛いたします。

南城市の65歳以上の方が支払う介護保険料はいくらかと言いますと **平均 7,564円!** 沖縄県、全国平均と比べてもかなり高い状況です

南城市 平均 <u>7,564円</u>	沖縄県 平均 <u>6,854円</u>	全国 平均 <u>5,869円</u>
--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

※沖縄県内の各保険者第1号保険料基準額一覧表 第7期(H30~H32)参照

では、なぜこんなにも高いのでしょうか? その理由の1つは、**介護サービスを必要とする人が増えているため**です。サービスを使う人が増えると**介護保険料も上がる**というわけなんです。しか~し、これから全国的に高齢者は多くなっていきます。**少子高齢化は止められません。**そこで介護予防事業(がんじゅう教室・地域ミニデイサービス)では、**「元気で活動的な高齢者を増やしていく」**ことを目標に、日頃から地域での体操や、運動指導を行っています。



今後こちらのコーナーで!

- ① **社会参加(人とつながる)**
 - ② **運動(体を動かす大切さ)**
 - ③ **健康管理(自分の体のことを知る)**
- この3つのテーマを中心に健康になれる情報をお伝えいたします。

どうぞお楽しみに~!



♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡ コロナにまけない!

高齢者の生きがい健康まつり



南城市老人クラブ連合会（照屋盛宏会長）では、去る3月25日（木）、南城市老人福祉センターにおいて、**高齢者の生きがい健康まつり事業「作品展示会」**を開催しました。

令和2年度はコロナ禍で高齢者の生きがいでもあるクラブ活動やサークル活動等が、自粛により制限されてきました。それぞれが、その活動を絶やさないように新しい生活様式に合わせて様々な工夫をしながら、取り組み、毎年実施していた「レクリエーション大会」と「カラオケ大会」に変わり、コロナ禍でもできることとして、会員それぞれの趣味や特技を活かし、作品展示会を開催することを理事会で決定しました。会員それぞれが創意工夫した活動の成果（作品）を展示することで、新たな目標や発見、そして今後の活動への意欲を高め、高齢者の生きがい健康づくりの推進につなげることを目的とした展示会は、午前・午後と観覧の時間も工夫して、コロナ感染予防対策も徹底して実施されました。

出展された作品は、どれも見事な出来映えで、見るものを魅了するものばかりでした。

また、作品展示会と併せて実施された「体操教室」も青空の下「いちまでいんちゃーがんじゅう♪♪~」の曲によって、参加者でさわやかな汗を流すなど、空いた時間をうまく利用し、気持ちも晴れ晴れした様子でした。



ちょっといい話

最近閉じこもりがちなつれあいに、自分が出展した作品を観てほしくて、半ば強引に頼み込み夫婦で観覧。

つれあいは、会場で顔なじみと久々に会い、ニコニコと楽しそうに歓談していた。その表情を見て、やはり人との交流は大切だなと感じたそうです。つれあいもとても喜んでいたり、頼み込んででも連れてきた甲斐があったとの報告に、役員も作品展示会を開催して本当に良かったと思ったそうです。



今できること♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

「仲間同士の支え合い」について学ぶ

「高齢者相互支援活動推進事業」講習会

南城市老人クラブ連合会では、去る3月17日（水）知念社会福祉センターにおいて、県老連主催による、高齢者同士が相互に支えあう活動を推進するためのノウハウを学ぶため、「高齢者相互支援活動推進事業」講習会に34名の役員、会員が参加しました。

講習会では、「高齢者訪問支援活動入門編」と「地域包括支援センターとは」と2つの講義を受けました。特に令和2年度は、コロナ禍で体力の低下や精神的な落ち込み、孤独感を感じている高齢者や家族等からの相談も増えてきており、会員同士の声かけ、支援が必要であるし、友愛訪問活動は老人クラブ誕生とともに取り組まれたことであるとのことで、その歴史と大切さを学びました。

最後に、有意義な活動をするためにも、自身が元気でなければならないということで、「からだ生き活き★ウォーキング」と題して、健康運動指導士の高良順子氏による講義・実技を受け、心地よい汗をかきながら笑顔で終えることができました。南城市の高齢化社会を支えるためにも、老人クラブ会員同士が手を取り合って、知恵をだしあって、できることから取り組むことが大切だと感じました。



まちをきれいに！ 道路ボランティア



玉城系数交差点付近



大里仲間「野の花」横側

南城市老人クラブ連合会では、沖縄県緑化推進委員会から補助を受け、県道沿いの草刈りや花壇づくり等、各支部単位で取り組んでいます。年に4回の草刈り作業をはじめ、花壇の手入れなどです。水かけや、草取りなど日々の活動が、きれいな花を咲かせることで、そこを通る人々の目を癒してくれます。

やはり、みなさん仕事が丁寧で活動後は見違えるほどに・・・活動中の皆さんを見かけたら是非お声かけ下さい。

なんじょう社協の相談窓口

必要な人に、必要な支援をつなげる

「無料法律相談」

☎917-5697 要予約

司法書士による法律相談を行います。

相談日：5月23日（日）

6月3日（木）

6月17日（木）

時間：午後2時～4時

場所：南城市役所内社協事務所



相談支援事業所「野の花」

☎880-0576（月～金）

障がいのある人や家族、介護者などからの相談に応じ、情報提供や権利擁護等の必要な援助を行います。

「こころとからだの健康相談」

☎880-0576（月・火・木・金）

ストレスにより、こころとからだに不調を訴える方が多くなっています。あなたの大切な人は大丈夫ですか。

ボランティア活動・行事用保険

☎917-5692

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償を補償します。

日常生活自立支援事業

☎917-5692

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行います。

居宅介護支援事業

社協ケアプランセンター

☎946-1164

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、介護支援専門員が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、居宅サービス計画の作成、計画に位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。



訪問介護事業

社協ヘルパーステーション

☎946-2745

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活援助サービスを提供します。

- 生活援助
- 身体介護
- 障害福祉サービス



新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金 (緊急小口資金・総合支援資金) 特例貸付に関するお知らせ

緊急小口資金、総合支援資金（初回貸付、再貸付）の特例貸付については、令和3年3月末日までとしていた申請の受付期間について、令和3年6月末日まで延長されることとなりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、**相談は予約制**としています。

必ず事前にお電話でお問い合わせいただきますようお願いいたします。

詳しくは「沖縄県社会福祉協議会」ホームページをご覧ください。

お問合せ：南城市社会福祉協議会 ☎917-5692



「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」
御寄付・御寄贈いただき、誠にありがとうございました。



(3月1日～4月21日)



南城市建設コンサルタント会 様 (4/8)
地域福祉の向上のために(20万円)

【左から2番目】会長 石川明 様
【左から1番目】島袋厚 様
【右から1番目】親泊裕次 様



株式会社七和 様 (4/9)
自動販売機の売上げの一部を(1万円)

【右から1番目】金城真二 様
【左から1番目】照屋唯佐雄 様



株式会社技建 様 (4/16)
創業50周年を記念して(30万円)

【右から1番目】専務取締役 津波古充 様
【左から1番目】常務取締役 津波古充仁 様

日付	寄付者ご芳名	金額(円)	住 所	摘 要	
香典返し	3月 2日	株式会社東部土建様	100,000	大里字古堅	(故)創業者 古謝景光 様
	3月 2日	西原サエ子様	50,000	玉城字船越	(故)子 西原 明 様
	3月12日	當 眞 安 子 様	30,000	佐敷字兼久	(故)夫 當眞嗣光 様
	3月26日	幸地マサ子様	100,000	知念字具志堅	(故)夫 幸地順情 様
	4月20日	島袋光春様	30,000	玉城字船越	(故)父 島袋光明 様

日付	寄付者ご芳名	金額(円)	住 所	摘 要	
一般寄付	3月29日	匿名 様	30,000	那覇市	
	4月 7日	ビーネ健康倶楽部様	5,000	那覇市	児童福祉の推進に

🌸 本会への寄付については、税制上の優遇措置が受けられます。🌸

令和2年度社協会員加入 (報告)

ご加入いただき
ありがとうございました



●戸別会員(世帯500円)

当間区 1世帯(追加)
屋比久区 7世帯(追加)

●施設会員(5,000円)

馬天保育園 様
輝咲保育園 様

●団体会員(5,000円)

南城市青年連合会 様
南城市知念漁業協同組合 様

●特別会員(5,000円)

親慶原SS石油販売(株) 様
アイリース 様
(株)儀武組 様
アコース合同会社 様 2口
(株)リフレッシュ沖縄 様
南城歯科クリニック 様
(株)大南建設工業 様
(株)南風原印刷 様

(株)南都 様
沖縄綿久寝具(株) 様
光建設(株) 様
(有)あかつき衛生 様
(有)大城ブロック工業 様
屋比久輝子 様
城間みゆき 様

社会福祉協議会の会員は、“地域福祉の推進に賛同していただき、人的・財源的に支えてくださる方”で、ご賛同いただいた住民や団体、法人などの皆さま(会員)から寄せられた会費は、市内の地域福祉を推進する重要な財源となっています。

つながるフードドライブ

実施しています!

フードドライブ

フードドライブは、ご家庭等で余っている食材を持ち寄り集めて、必要な人に届ける活動です。

新型コロナウイルスの影響による、失業や休職によって収入減少となり生活に困窮する世帯が増えています。今回、社会福祉協議会では、行政と連携し、市民並びに企業等の協力を頂き、様々な理由により生活にお困りの方々に対して、食材をお届けしていきます。

食材等ご提供を頂き、誠にありがとうございました。



佐敷小学校PTA様(仲本裕也会長)よりカレールの寄贈



琉球飼料(株)様より定期的に鶏卵の寄贈(総数量660パック)



市役所駐車場で行われているリユース市場(主催:(有)TM.Planning)様より食材の寄贈

【2月~3月】

寄贈者:39名(団体4、業者4)
利用者:延121名

上記以外にも、多くの皆様のご協力を頂きました。今回寄贈して頂いた方の中には、「女性にとって食材と同様に『生理用品』はとても必需品なので」と、お米と一緒に届けてくれる方もいらっしゃいました。ありがとうございました。

利用者の声



仕事が減って生活が大変です。ありがたい活動だと思います。ありがとうございました。

とても助かっています。大事に頂きます。ありがとうございます。



食材等の受け渡しは・・・

食材提供に協力できる方!

市民皆様からの食材の寄贈を引き続き受付けていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

- 賞味期限1カ月以上
- 未開封で常温保存が可能(期限記載がある食材)

- ◆お米 ◆缶詰
- ◆インスタント食品
- ◆ソーメン など



場所:南城市社会福祉協議会
(南城市役所庁舎内 2階東側)

曜日:月~金(祝日除く)

時間:8時30分~17時15分 電話:917-5697



毎月第2、第4土曜日は「リユース市場」にて寄贈食材等の受け渡しを行っています。お気軽に声掛け下さい!

場所:南城市役所正面玄関前 時間:12時~17時